

※3月16日～31日のテーマは

モノを売る側の工夫を考えてみよう

■新聞記事の経済面などに地元の商店やスーパーマーケット、コンビニエンスストア、デパート、移動販売などさまざまな「モノ（食品、洋服など）」を売るお店の記事が紹介されています。新聞に取り上げられるということは、何か新しいことやめずらしい商品を販売したり、いろいろな工夫をしているお店が紹介されています。

そのような「新商品のアイデア」や「お店の努力」を新聞記事を引用しながら、自分なりに『解説』してみましょう。

ポイント

- ①「新商品のアイデア」は自分の家にあるものより、どこがどう優れているのか書いてみましょう。
- ②「お店の努力・工夫」は自分だったらこういう努力や工夫をしてみたいという感想を書いてみましょう。

※4月1日に完成したスクラップブックを持ってきてください。あたらしいスクラップブック（つぎのテーマ）と交換します。

* * * * *

【ご家族の皆さま】

河北仙販では、小学生が新聞と触れ合う企画を増やし、新聞をより身近に感じてもらうことを目的に「新聞スクラップくらぶ」をスタートさせました。新聞は子どものさまざまな「力」を伸ばす身近な教材として、今年4月から「学習指導要領」に加えられ、小学校では授業に新聞が取り入れられています。

月2回テーマを変えながら、新聞記事を読み解く力、その感想を発信する力、そして持続する力が養えることができると思っています。ご家族の協力も必要です。はじめは親子で新聞をスクラップしながら、その記事についていろいろな会話をすることで、新聞に目を通す習慣が備わってくると思います。あらゆる学習の基礎となる「国語力」を伸ばすための新聞活用にご理解とご協力をお願いします。